

2-6 原野谷中学校区将来まちづくり構想

(1) 地域の概況とまちづくりの課題

● 原野谷中学校区位置図

①地域の概況

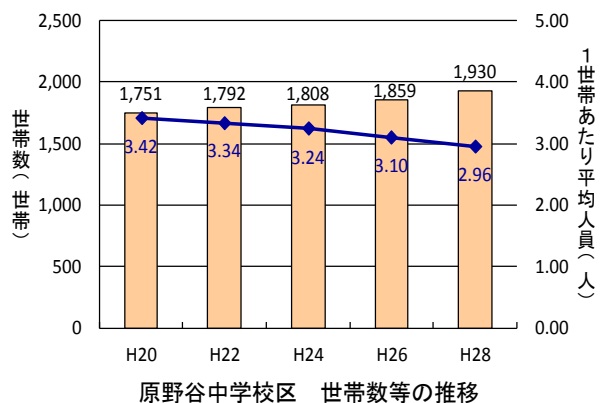
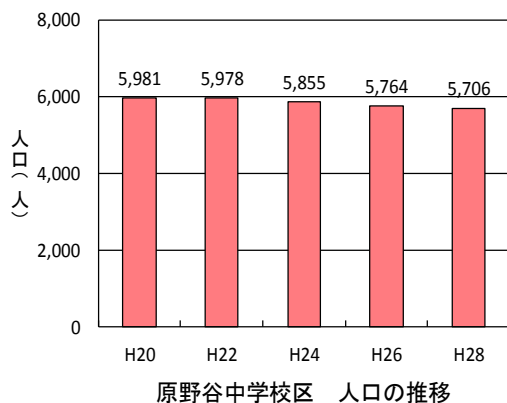
本地域は、南北に細長い地域であり、南は本市の近郊市街地の一部が形成されている一方、北は南アルプスから続く山間地が広がっています。また、地域の南部から中央部にかけて雄大な原野谷川の流れがあり、その流れに沿う形で、緑豊かな水田・茶園風景と落ち着いたある里山風景が広がっています。これらに調和して既存集落地等が立地しており、特に、地域生活拠点から市街地方向に至る天竜浜名湖鉄道沿線に広がる一団の水田は、掛川市を「田園都市」として強く印象づけており、その中を走る鉄道車両が、緑豊かな水田風景とあいまって「ふるさと」を感じさせるのどかな情景を醸し出しています。



このような自然的要素にあふれる地域特性を有している一方で、地域の中央部に新たな国土軸として新東名高速道路が整備され、隣接する森町との行政界付近に本市の新たな玄関口となる森掛川ICが整備されました。本地域では、地域が有する豊かな自然環境を有効に活かしながら、インターチェンジの整備効果を活用した新たなまちづくりの可能性に向けた取り組みが始まっています。

面積	3,103ha	世帯数	1,930世帯
人口	5,706人	1世帯あたり平均人員	2.96人
行政区	原谷地区 原田地区	小学校	原谷小学校 原田小学校
主要な施設 <ul style="list-style-type: none"> 新東名高速道路森掛川IC 掛川球場 はらや親水公園 いこいの広場 炭焼の杜 加茂荘花鳥園 掛川グリーンヒル 静岡よみうり 明ヶ島キャンプ場 カントリークラブ カントリークラブ 			
主要な地域資源 <ul style="list-style-type: none"> 大尾山 黒岩山 天竜浜名湖鉄道沿線の景観 八幡神社 最福寺 高架下公園 			

※人口、世帯数及び1世帯あたり平均人員は平成28年3月31日現在のもの（出典：掛川市統計資料等）



②地域づくりの課題

● 新たな玄関口を有効に活用した地域づくりが必要です。

地域や本市の新たな玄関口として機能する新東名高速道路森掛川ICの設置インパクトと、飛躍的に向上する広域交通利便性を有効に活用し、地域の活性化に寄与する新たなまちづくりの可能性を検討する必要があります。また、周辺に広がる豊かな自然環境に配慮するとともに、無秩序な開発行為や建築行為を防止するため、地域住民と行政の協働によって、健全で計画的な土地利用を進めるためのルールの確立を図る必要があります。

● 地域と掛川市を象徴する田園風景の保全と活用を図る地域づくりが必要です。

原野谷川周辺に広がる水田は、本市を田園都市として印象づける重要な要素であるため、一団の優良農地の保全を図るとともに、耕作放棄地等の未利用農地については、地域振興に寄与する新たな活用方策を検討していく必要があります。

● 緑豊かな山林や、清らかな川の流れを保全・活用する地域づくりが必要です。

地域の面積の半分以上を占めている北部山間地の緑豊かな山林や、そこを源とし、地域にうるおいを与えている原野谷川などの清らかな川の流れを保全していく必要があります。また、これらの豊かな自然資源を有効に活用するため、憩いの場・交流の場・健康づくりの場・学習の場などの形成・創出を図る必要があります。

● 災害時にも安心できる地域づくりが必要です。

南北に細長く、山間地域を多く抱える本地域においては、地震災害や風水害による地域の分断や既存集落地等の孤立化が心配されます。このような災害リスクを軽減するため、地域住民一人ひとりの自主防災意識を高めることが必要であるとともに、災害時の対応などの周知を図っておく必要があります。

(2) 地域づくりの目標

原野谷の美しい緑と水が自慢、原野谷の温かい人柄が自慢、 豊かな自然と人の心が融合した「ふるさと」のまちづくり

本地域は、北部山間地の山々の緑と原野谷川の水の流れが地域の大部分を占め、本地域の骨格を形成しているため、これらの恵まれた自然環境を今後も守り続けるとともに、雄大で力強い大自然に育まれてきた原野谷の温かい人の心を大切にしたいまちづくりを進める必要があります。

そこで、本地域の地域づくりの目標を「原野谷の美しい緑と水が自慢、原野谷の温かい人柄が自慢、豊かな自然と人の心が融合した「ふるさと」のまちづくり」と掲げ、原野谷地域ならではの豊かな自然と温かい人の心を地域のかげがえのない財産と捉えるとともに、これらの財産の保全と活用を図りながら、いつまでも地域住民の目と心に「ふるさと」としての情景が残るまちづくりを目指します。



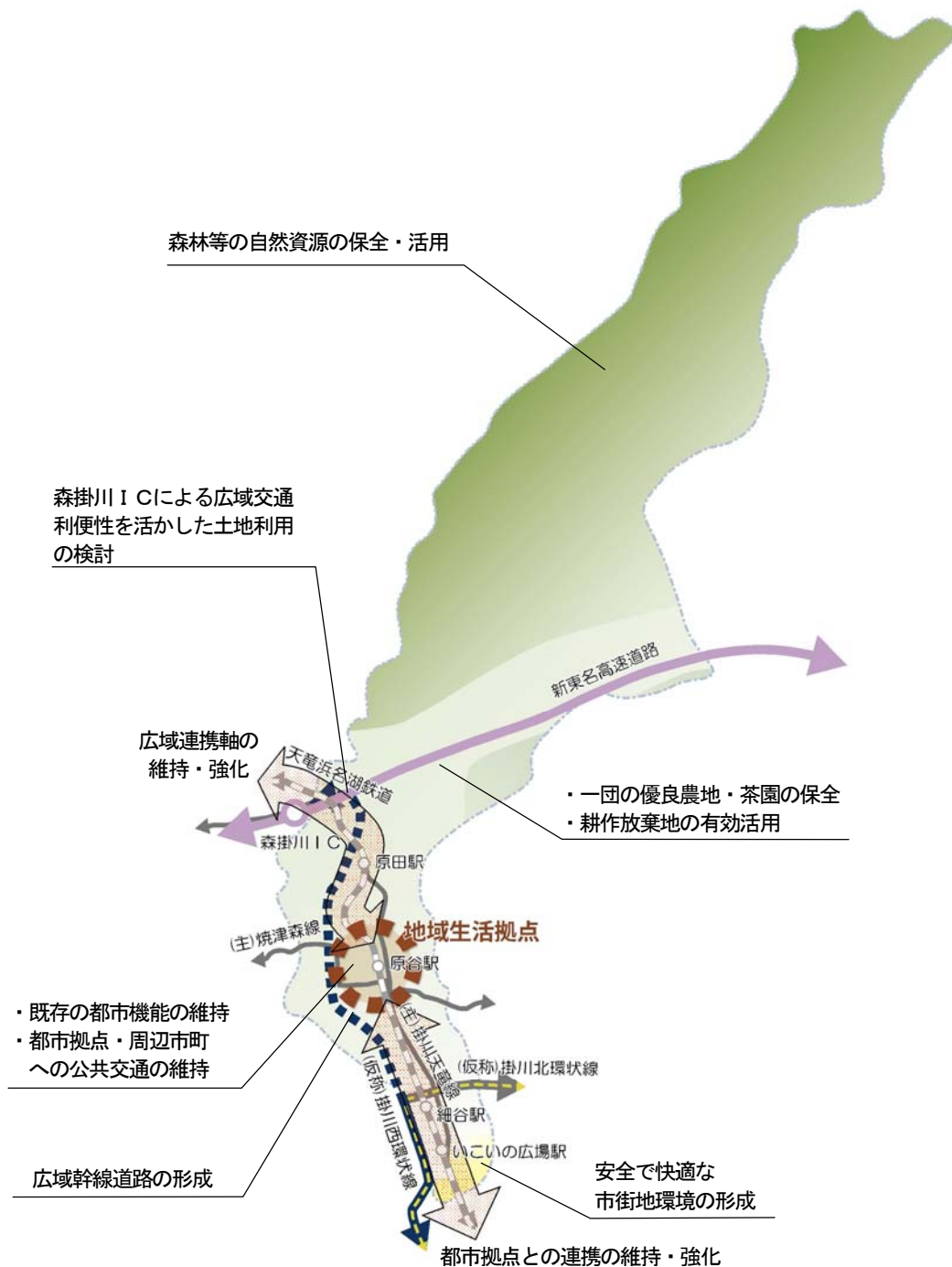
田園風景(細谷地区)

(3) 地域づくりのコンセプト（将来都市構造の方針）

原野谷中学校区では、人口や都市機能が立地する原谷駅周辺に地域生活拠点を配置し、周辺住民の生活を支える都市機能の維持を図るとともに、天竜浜名湖鉄道を軸として都市拠点や周辺市町への公共交通を維持します。

また、地域経済の活性化に向け、豊かな自然や優良農地・茶園等の保全・活用を図るとともに、新東名高速道路森掛川IC周辺では、広域交通利便性を活かした地域振興を図る拠点として土地利用を検討します。

さらに、広域連携を促進するための、広域幹線道路の形成を図ります。



(4) 地域づくりの基本方針

① 地域づくりの重点方針

重点方針 1

- **新東名高速道路森掛川IC周辺地区における新たなまちづくりの可能性について検討します。**

1-① 静岡県内陸フロンティアの推進区域に位置づけられている寺島・幡鎌地区については、広域交通利便性を活かした地域振興拠点として、農地整備事業を実施するとともに、地場産業を活用した6次産業化を促進し、食と農を軸とした地域活性化を図るための土地利用を検討します。

1-② インターチェンジ周辺の豊かな自然環境や自然景観に調和した健全な土地利用を計画的に進めるため、インターチェンジ周辺の都市計画区域への編入等について検討するとともに、地域住民等の主体的な関わりのもと、最適な手法によるまちづくりの実現を目指します。

重点方針 2

- **一団の優良農地の保全と耕作放棄地等の有効活用を検討します。**

2-① 地域生活拠点周辺及び原野谷川周辺の水田・茶畑など、一団の優良農地の保全を図ります。また、地域に存在する耕作放棄地等を把握して、農業計画との連携・調整により、農業希望者への貸し出しや市民農園としての活用、また景観作物等の導入など、農地の新たな活用の可能性を検討します。

重点方針 3

- **(仮称)掛川西環状線や(仮称)掛川北環状線の整備・形成を図るとともに、地域生活拠点間を連携する幹線道路の整備を図ります。**

3-① 新東名高速道路森掛川ICなどの主要拠点や国道1号等の幹線道路へのアクセス性を高めるとともに、住宅地等への通過交通の流入を防止するため、周辺の自然環境等に配慮しながら(仮称)掛川西環状線等の南北幹線道路の整備を推進します。

3-② 地域内交通の円滑性と主要拠点へのアクセス性を高めるため、(仮称)掛川北環状線としての機能の形成(市道桜木中横断線の整備)を推進します。

重点方針 4

- **原野谷川などの河川の保全とまちづくりへの活用を図ります。**

4-① 本市及び地域にとって重要な自然資源である原野谷川や西ノ谷川などの河川については、都市にうるおいを与える貴重な水辺空間として保全を図るとともに、親水性と利便性の高い公園等の整備などを検討し、地域住民のみならず市民の憩いの場・交流の場・健康づくりの場等としての活用を図ります。

- 4-② 合併浄化槽等の普及を促進して、公共用水域の水質環境の保全・向上を図るとともに、ホタルなどの動植物が生息できる河川環境の創出や、地域住民・ボランティア等による清掃活動の推進など、河川を身近に感じ、親しみが持てるような取り組みを検討して、美しい水辺空間の創出・形成を図ります。



原野谷川

重点方針5

- **身近な自然の保全と活用、公園の活用を推進します。**

- 5-① 北部山間地など、本市及び地域にとって重要な自然資源については、今後とも保全を図りながら、レクリエーションや自然学習の場等として、まちづくりへの効果的な活用と価値の向上を図ります。
- 5-② 高架下公園は、市民や地域住民の憩いの場・交流の場として有効活用を図ります。

重点方針6

- **防災拠点の整備や地域防災体制の強化により、地震や風水害などの災害に強いまちづくりを推進します。**

- 6-① 住宅等民間建築物の耐震化を推進・促進するとともに、地域の防災拠点や避難地となる公園・広場の整備や、避難路となる生活道路等の整備を推進します。
- 6-② 中山間地域に位置する既存集落地等については、崖崩れや土砂災害等により孤立してしまうおそれが強いため、土砂災害ハザードマップによる危険箇所や災害時の対応・連絡方法等について日常的な周知に努めます。
- 6-③ 地域全体の防災力の向上・強化を図るため、効果的な防災訓練の実施や防災情報の周知・浸透など、地域住民一人ひとりの自主防災意識を高める取り組みを推進するとともに、十分な防災資機材の確保を図ります。

② その他の地域づくりの基本方針

1) 土地利用・市街地整備に係るその他の基本方針

- **既存集落地等における安全・安心・便利な住環境の創出と保全を図ります。**

- 1-① 既存集落地等において、周辺の豊かな自然環境に調和するとともに、安全・安心・便利な住環境の創出と保全を図るため、現在の良好な住環境を維持する仕組みや、新たなまちづくりなどについての検討を行います。

2) 都市交通に係るその他の基本方針

- **地域内交通の円滑性と安全性を確保するための幹線道路の整備を図ります。**

- 2-① (主) 掛川天竜線、(主) 焼津森線及び(一) 大和田森線などの既存の幹線道路については、静岡県との連携のもと、狭小区間の道路拡幅や交差点改良、また天竜浜名湖鉄道との交差点の改良等を必要に応じて検討し、地域内交通の円滑性と安全性の確保を図ります。

● **安全・安心な生活道路や通学路の整備を推進します。**

- 2-② 安全・安心な生活道路の整備を推進します。特に地域生活拠点の生活道路や交通事故等の危険性が高い生活道路では、必要に応じて道路の拡幅や自動車交通と歩行者・自転車交通の分離などを図るとともに、カーブミラーやガードレール等の交通安全施設を設置して、安全な道路空間の形成を図ります。
- 2-③ 市道高山西之谷線など、北部山間地の既存集落地間を連絡する主要な生活道路については、安全性と利便性の向上を図るため、必要に応じて道路拡幅等を推進します。
- 2-④ 安全・安心な通学路の整備を推進します。特に小学校・中学校周辺では、適切な箇所信号機やカーブミラーなどの交通安全施設を設置を推進します。

● **公共交通の利用促進と新たな公共交通サービスの確立を推進します。**

- 2-⑤ 効果的・効率的な公共交通サービスの提供を目指すため、本地域の特性や利用者の需要動向等を踏まえた上で、デマンドバスやデマンドタクシー等の新たな公共交通サービスの確立に向けた検討を行います。
- 2-⑥ 天竜浜名湖鉄道については、現在の機能の維持を図りながら、多客区間におけるシャトル化の検討など、効果的かつ利便性の高いサービスの提供に努めます。



天竜浜名湖鉄道(細谷駅)

3) 都市環境に係るその他の基本方針

● **地域の活力を創出し、維持するための取り組みを行います。**

- 3-① 人と人とのコミュニケーションやつながりを大切にするることによって地域全体のコミュニティを確保し、多くのまちづくりに活かしていきます。
- 3-② 地域の祭典や朝市、フィールドワークなど、地域として一体感の持てるイベントや取り組みを積極的に推進することにより、地域活力の創出と維持を図ります。

4) 都市防災等に係るその他の基本方針

● **山間地における防災対策を推進します。**

- 4-① 中山間地域に位置する既存集落地等については、崖崩れや土砂災害等により孤立してしまうおそれが強いため、山林などの適切な管理により、大雨時における土砂災害の発生の危険性を軽減するとともに、土砂災害ハザードマップによる危険箇所や災害時の対応・連絡方法等について日常的な周知に努めます。

● **防犯まちづくりを推進します。**

- 4-② 防犯灯などの設置により、犯罪から地域住民を守る防犯まちづくりを推進します。
- 4-③ 地域の防犯力の向上・強化を図るため、地域コミュニティの維持を図るとともに、防犯パトロール等の自主防犯活動の取り組みを促進して、地域住民一人ひとりの防犯意識を高めます。

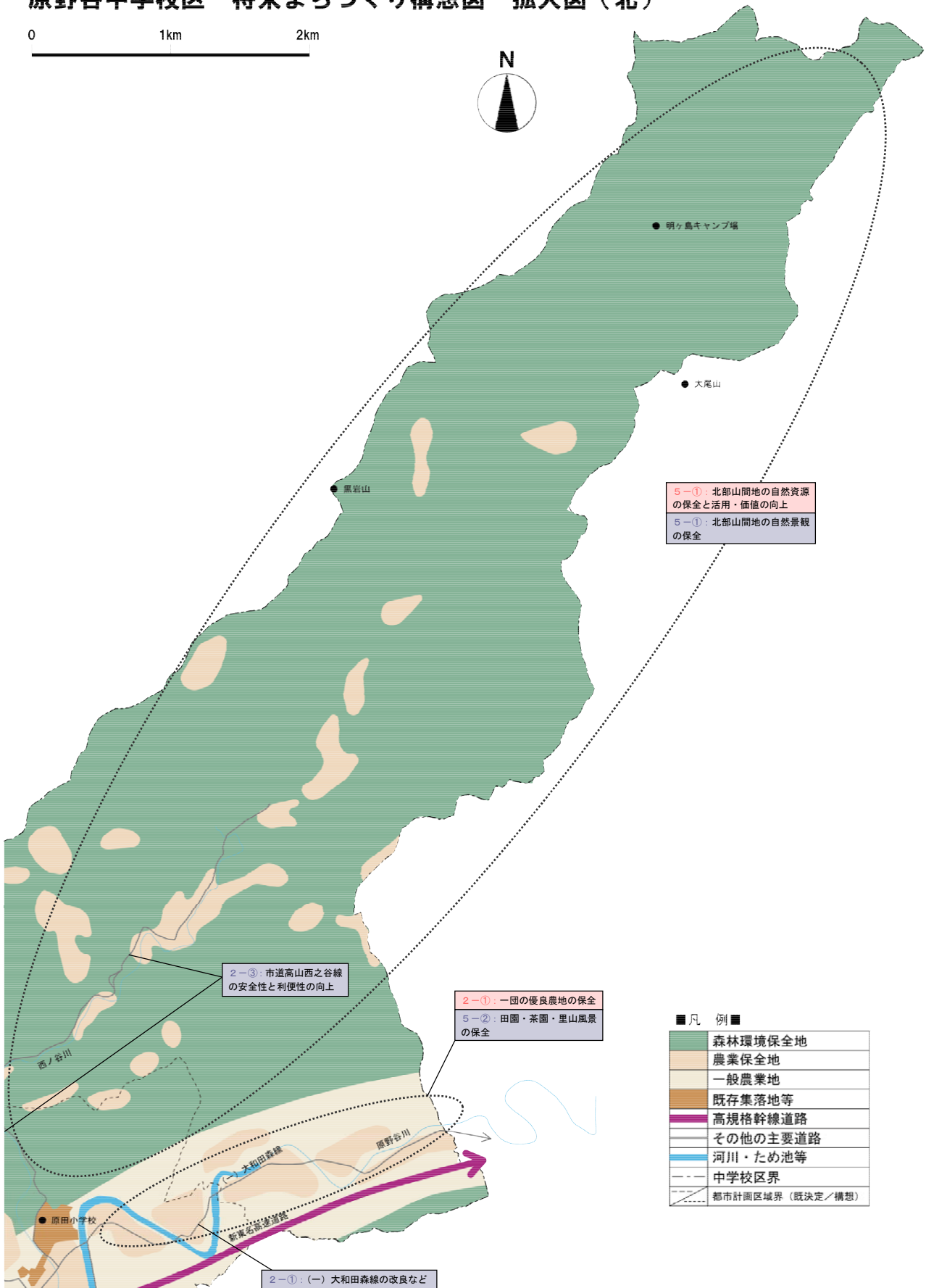
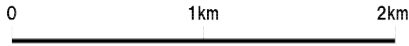
5) 都市景観に係るその他の基本方針

- **掛川市を象徴する自然景観や田園・茶園・里山風景の保全を図ります。**
 - 5-① 地域の骨格を形成する北部山間地の山林や原野谷川などの豊かな自然景観の保全を図ります。
 - 5-② 掛川市の象徴である水田・茶園・里山風景を残すため、地域生活拠点周辺及び原野谷川周辺の水田や、原田地区の水田・茶畑などの一団の優良農地を保全するとともに、これらに調和して立地し、昔ながらの農村集落が醸し出している、のどかな里山風景の保全を図ります。

- **地域に伝わる伝統や歴史・文化的資源の保全とまちづくりへの活用を図ります。**
 - 5-③ 八幡神社や最福寺など、地域内に存する貴重な歴史・文化的資源の保全とネットワーク化により、まちづくり・人づくりへの活用を図ります。
 - 5-④ 旧来より地域に伝わる伝統や芸能等の文化、また地域の祭典などの継続的な保存活動を地域ぐるみで推進します。

- **地域をPRする景観スポットの創出と保全を図ります。**
 - 5-⑤ 新東名高速道路や天竜浜名湖鉄道、また原野谷川などの地域を代表する様々な資源を効果的に活用し、地域住民の主体的な関わりのもと、地域をPRする景観スポットの創出と保全を図るための取り組みを推進します。

原野谷中学校区 将来まちづくり構想図 拡大図（北）



■ 凡 例 ■

	森林環境保全地
	農業保全地
	一般農業地
	既存集落地等
	高規格幹線道路
	その他の主要道路
	河川・ため池等
	中学校区界
	都市計画区域界（既決定／構想）

原野谷中学校区 将来まちづくり構想図 拡大図（南）

0 1km 2km

